

キャンパス点描

平成19年度 秋の叙勲



佳日、平成19年11月3日、前学長の本田和子先生が秋の叙勲において「瑞宝重光章」を受章されました。この折に同章を受けられた37人のなかで唯一の女性受章者です。

本田和子前学長は、国立大学が独立法人化される過渡期の困難な時代に、いち早く本学の使命を「すべての女性が輝くための高等教育機関」と明確に位置づけ、その使命遂行のために本学の教育研究組織の刷新を、鮮やかに、また周到におこなわれました。また女性の教育に取り組まれた真摯な御姿勢は、本学のなかだけに留まらず、アフガニスタン戦争直後には、本学が当地の女性教育支援をおこなうことを国際社会へ向けて約束され、他の4つの女子大学に呼びかけて、5女子大コンソーシアムとして力を合わせ、女性教育の国際的活動を推進してこられました。

もちろん「瑞宝重光章」という高位の章の受章は、本田和子前学長の偉業が公的に明らかにされたということですが、本田和子先生の薫陶を受けた学生たち、またそのリーダーシップのもとで働いた教職員はみな、本田先生の聡慧で英明かつ公正、闊達な御資性に深い感銘を

受けてきました。あらためて本田和子前学長の御受章をお慶びしたいと思います。

なお本田先生は学長職を引かれたのち、すぐに専門分野で御著書を上梓されました。『子どもが忌避される時代—なぜ子どもは生まれにくくなったのか』は主要各紙の書評で絶賛され、大きな影響を与えています。

また、今回の叙勲においては、本学の名誉教授である市川孝先生も瑞宝中勲章を受章されました。あわせてお祝い申し上げます。

「女子高校生のためのサイエンスフェスティバル」開催

(平成19年10月27日)

女性研究者支援事業の一環として、五女子大学（お茶の水女子大学、津田塾大学、東京女子大学、奈良女子大学、日本女子大学）による女子高校生を対象にしたシンポジウムを開催しました。社会の第一線で活躍する卒業生によるパネルディスカッションや学部生・大学院生による相談会などを通じ、理系を目指す女子高校生やその保護者との交流を図りました。



寄附・寄贈等

(1) 茶室

茶道部指導者（故人）のご遺族からの寄贈です。裏千家家元による監修により、平成20年度上半期に完成予定です。

(2) ベニヤエシダレザクラの植栽

卒業生からの寄贈です。ベニヤエシダレザクラ、ドウダンツツジの植栽、張芝、舗装园路設置により多目的広場を整備します。3月に完成予定です。



学長サロン ～郷学長と語ろう～



学生の素直な意見や考え方、人生観等について学長と学生が直接会話できる場として「学長サロン～郷通子学長と語ろう～」を平成19年11月28日に開設しました。

学部学生と大学院生6名が、1時間半にわたり、女子大学の特色を活かした女性リーダー育成の考え方や、文系又は理系の進路選択等について学長と意見交換がおこなわれました。

学生が気楽に参加できるようにと学長が準備したケーキと紅茶の効果もあって、参加した学生は緊張しながらも和やかな雰囲気の中、学長と積極的に話すことができました。

奨学金受賞者と学長表彰者の決定

平成19年11月6日、本学独自の奨学金のうち、「保井・黒田奨学金」「被服学奨学金」「食物学奨学金」「大学院研究科奨学金」「池田摩耶子記念奨学金」「池田重記念奨学金」「湯浅年子記念特別研究員奨学金」「数学奨学金」「生物学優秀学生賞奨学金」「育児支援奨学金」の授与式と平成19年度学長表彰者の表彰式がおこなわれました。



保井・黒田奨学金

柳井 佳奈
石野 千恵子
栢沼 愛
嶋田 勢津子
渡辺 知恵美
被服奨学金
難波 知子

食物学奨学金

中森 正代
大学院研究科奨学金
柳澤 実穂
土田 敦子
池田摩耶子記念奨学金
ZHENG YANAN
HUANG YUNJU

池田重記念奨学金

LEE SUJIN
湯浅年子記念特別研究員奨学金
櫻井 宗良
数学奨学金
塩盛 由貴子
生物学優秀学生賞奨学金
積田 知佳

育児支援奨学金

小森 奈津子
小林 君江
蛸子 友紀
水越 美和
宮本 めぐみ
岡村 利恵
小檜山 希
平成19年度学長表彰者
大澤 絢子

キャンパス点描